

不退転

第 51 号
東江中学校
校長 神元 勉

家庭教育部主催・講演会



21日(水)の午後7時から9時までの2時間、PTA家庭教育部主催の講演会を開催しました。

講師は、香川芳美氏(オツシ・ヒューマンネット子育てプロジェクト代表)で、演題は、「コモモンセンス・ペアレンティング・トレーニング」もう怒らない!叩かない!効果的なしつけ方法」でした。

「今日も怒鳴ってしまいました!」「どうして言うことを聞いてくれないの?」「子育てにイライラはつきものです。手や大声が出てしまう強制的なしつけをしてしまうのは、他の方法を知らないだけ!と言われる。怒る回数を減らし、家族で笑って過ごせる「しつけ」に効果的なのが、コモモンセンス・ペアレンティング・トレーニングです。通常ならば、7回×2

時間の講座でお伝えする内容を2時間のダイジェスト版で、スライドを使い、具体例を紹介しながら、わかりやすくお話ししていただきました。
本校の保護者・職員以外にも多くの参加があり、総勢60人余でした。ありがとうございました。

『ボーイズタウン コモンセンス ペアレンティング』とは

アメリカネブラスカ州の子どもを専門とするNPO「BOYSTOWN」(ファミリーホームの集合体)が開発した子どもの養育技術、親と子の絆を深め、子どもを効果的にしつけるプログラムです。コモモンセンスペアレンティングが目指すところは、6つの具体的な援助法を使うことにより、大人と子どもが信頼関係を結びながら、子どもが愛される力、社会で生きていくために必要な力、人との良好な関わり方を身につけていくことにあります。

「BOYSTOWN」は、私たち大人がどのようにすれば、心豊かで社会性豊かな子どもを育てることが出来るかを100年近い実践の中で、その方法と効果について分析し、まとめています。



家庭教育部が、活発に活動しています。15回の朝の「読み語り」のコーディネート、今回の講演会や「高校生に聞いてみよう!エンジヨイライフ」2回の企画・運営など、スゴイ活躍で、感謝・感激です。いつも、ありがとうございます。

「高校生に聞いてみよう!エンジヨイライフ第2弾」
■日時 9月26日(月) 午後1時25分~1時40分
■場所 図書館
■高校生 仲村渠夕紀(名護高校フロンティア科) 運天 利奈(名護高校普通科)

初任研 研究授業

23日(金)の1校時に、初任者の下地三保子先生が、1年1組で社会科「大陸の影響を受けた天平文化」の研究授業を行いました。「奈良時代に栄えた文化の特徴や宗教について理解する」のが目標です。教科書や資料集から大仏が作られた時代の文化や宗教について調べ、有名な僧を通して日本の様子について考えるのが、グループ課題です。写真のように身を寄せ合って学び合う姿が印象的でした。

